

作成 2022年3月28日
摂津市議会議員 松本暁彦

令和4年第1回定例会代表質問 ～本会議2日目 2022年3月7日～
議事録（抜粋）

（自民党・市民の会の松本議員が会派を代表して質問。内容は会派で検討したものである。）

1-2 鳥飼まちづくりについて

質問の背景：鳥飼まちづくりについては、鳥飼まちづくりランドデザイン策定委員会が立ち上げられ、鳥飼の新たなまちづくりプランの策定が進められていました。令和3年度はその計画が市長へ答申され、令和4年度からさらなる取り組みが進められようとしている。

質疑概要：鳥飼まちづくりランドデザインの答申状況を確認するとともに、今後の答申後の公民連携や中・長期的な取り組みなどについて議論を行った。

○松本議員

1-2 鳥飼まちづくりについて、鳥飼まちづくりは会派としてこだわりを持って取り組んでいます。

令和3年度は、策定委員会や地元懇談会の開催など、魅力ある鳥飼まちづくりに向け、鋭意取り組まれたことを高く評価致します。

本年3月末には、いよいよランドデザインが答申され、今後は短期、中長期的な視点に立って、具現化する取り組みが重要となります。

改めて、鳥飼まちづくりに対する市長の意気込みをお聞かせ下さい。

(略※)

○森山一正市長

鳥飼まちづくりについてですが、急速に進む人口減少や少子高齢化、高い水害リスクなど、鳥飼地域においては、様々な行政課題への対応が急務と認識いたしております。

鳥飼のまちづくりは、そこに暮らす方々が明るく、いきいきと生活を送ることができる、活力に満ちた地域になるよう鳥飼ランドデザインを策定する予定であります。地域に関わる全ての方々がこれを共通の目標として共有していただきたいと願っております。

「将来世代に何を残し、何を形作るのか」そして、「そのためには何をしなければならないのか」ということを、地域に関わる全ての方々と共に考え、地域の皆さんが今

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

まで以上に活躍できる場所、仕組みを構築し、子、孫の代まで誇りを持って生活している地域になるよう、全身全霊で取り組んで参ります。

(略※)

○松本議員

1－2鳥飼まちづくりについて、鳥飼まちづくりに対する市長の意気込みを理解しました。

答申されるグランドデザインが絵に描いた餅になってはなりません。一体的なまちづくりを市民や企業、各種団体と連携・協働して推進する必要があります。

令和4年度は、NPOをはじめとする民間業者等との公民連携による取り組みを検討するとありますが、どう進めていくのかお聞かせ下さい。

(略※)

○市長公室長

「鳥飼地域における公民連携の取組」についてのご質問にお答えいたします。

地域の価値を高め、持続的な発展を可能なものとするには、住民を始め、NPO、事業所の関係者等がつながりを持ち、ネットワーク化して鳥飼のまちづくりに参画いただくことが重要であると認識しています。

特に、鳥飼地域は事業所が多くあり、昼間人口が多い地域でございます。自然災害は地域に関係する方々に等しく影響するものであり、事業所等の関係者と地域の方々が良好な関係を築き、協力して災害に立ち向かうことも、公民連携のあり方の1つの方向と考えております。

また、このような良好な関係は、災害のみならず、まちづくりにも生かせるものであり、事業所等の関係者のみならず、地域をよく知り、活躍しているNPO等も含めて、鳥飼地域の関係者が持っているノウハウやアイデアを、地域課題の解決や、多くの人を惹きつける新たな魅力の創出などに活かしていきたいと考えております。

このような考えのもと、鳥飼地域における公民連携の取り組みは、コミュニティーデザインなど、地域活性化に取り組むアドバイザーにもご協力いただきながら、積極的に地域に関わる方々とまちづくりに取り組めるよう検討して参りたいと考えています。

(略※)

○松本議員

1－2鳥飼まちづくりについて、公民連携による取り組みについて理解しました。

しっかりと連携・協働し、推進するよう要望致します。

また、魅力ある鳥飼まちづくりの具現化に向け、継続的に取り組むためには、鳥飼地域の「まちづくり協議会」を結成し、推進することも一つの手段です。

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

特に、中長期に渡る将来像の実現に向けては、答申後の取り組みが最も重要であり、住民の方々の意見や、置かれている状況を鑑み、修正を加えて行かなければなりません。

具現化に向け、どの様に取り組んでいく予定か、お考えをお聞かせ下さい。

(略※)

○市長公室長

鳥飼グランドデザインに掲げる中長期の取り組みについてのご質問にお答えいたします。

グランドデザインでは、将来のまちの姿を示した上で、それを実現するための現時点での課題及び課題の解決に向けた取り組みの方向性を取りまとめていく予定としております。

今後、グランドデザインに掲げた取り組みの方向性に基づき個別、具体の取り組みを検討、そして、展開につなげてまいりたいと考えております。

ご質問の中長期の取り組みにつきましては、住民の方々のご意見を聞きながらグランドデザインでお示しする将来像に向けた政策の立案、施策に基づく個別事業計画の検討、必要に応じて制度設計など、具体的な取り組みに向けた準備を進めていく必要があります、相応の時間を要するものと認識しております。

いずれにしましても、まずは、短期と定めた取組を着実に進めていき、中期・長期の取組につなげてまいりたいと考えています。

(音声データ等より作成)

※当該質問に関係のない他の質問項目の部分は省略しています。

<代表質問 21 項目>

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]